

近世人物誌

やまご新聞附録 第三

磯林大尉
 歩兵大尉磯林真三君、高知の出身、明治四年藩兵入りて上京、七年陸軍少尉試補、持せられ累遷、中尉となり、十一年八月近衛諸兵の暴動の際、君單獨、七竹橋の兵營に至り、甘言を以て暴徒欺き、皇居の門外誘きこき、之を捕たり、當時の人心皆君の強膽、機敏、小器、勇気、を賞み、十五年七月朝鮮の變あり、君命を奉じて、韓地に入る、其後公使館附となり、幸、大尉に持せられ、十七年十一月京城の乱起る、君此亂、先立ちて江原道の諸要地を巡覽、其途中、公使竹添君の發、また、愛敬、不接、急、京城に入り、一時、護衛の難、官、棄、其、難、遭、を、憂、亂、路、を、轉、て、仁、川、出、ん、す、勅、君、奮、然、也、と、白、ん、我、公、館、護、衛、軍、人、の、我、公、使、の、急、難、を、罹、る、間、矣、と、他、方、を、避、る、を、せ、ん、汝、等、日、本、武、官、の、爲、る、所、を、見、ん、と、馬、を、鞭、ら、ん、て、直、ち、大、門、を、對、し、對、し、忽、ち、暴、徒、數、百、あり、方、より、群、り、起、り、石、を、飛、す、る、雨、の、如、く、君、大、声、叱、呼、馬、を、躍、り、と、蹂、躪、す、然、る、に、衆、寡、敵、せ、ず、其、隨、行、者、名、兵、士、數、百、の、下、に、死、る、意、痛、義、如、君、の、功、烈、は、金、石、を、録、し、史、籍、を、輝、き、て、千、秋、軍、人の、龜、鑑、と、せ、り、君、を、こ、以、り、眼、を、こ、ま、り、

野馬臺生識す



真三


東京 橋区 二丁目 土 磯林真三 敬二

磯林大尉3号 文庫10-8617-3

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

